

平成 23 年 6 月 29 日  
沖縄電力株式会社

## 組織の一部改正について

東日本大震災発生以降、ライフラインを預かる当社においても、自然災害による電力供給設備被害への対応がより一層求められております。

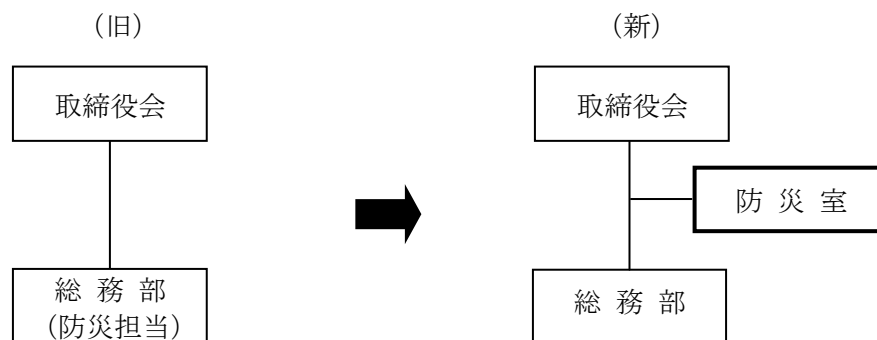
当社は、これまでも防災業務計画に基づき、電力設備の災害を防止し、また発生した被害を早期に復旧するため、日常的に災害発生原因の除去と耐災環境の整備に取り組んでまいりました。

この度、東日本大震災における甚大な被害状況を踏まえ、これまでの防災対策を再検証し、災害に強い設備の構築と、全社一体となった復旧作業に対応できる総合体制の強化を図ります。具体的には、現在、総務部に配置する「防災担当」を「防災室」として組織改正し、全社横断的に防災業務を総括する部門を設置いたします。

なお、当該部門では、非常災害時や台風襲来時などの対策本部運営に関する事項や、防災訓練に関する事項、防災関係行政機関との協力関係に関する事項などを所掌することとなります。

実施時期については、平成 23 年 7 月 1 日とします。

### 【参考】組織図（一部抜粋）



以上